



国空事第57号

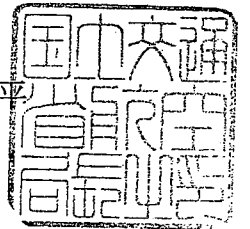
平成21年4月22日

株式会社 日本航空

代表取締役社長 西松 遙 殿

国土交通省 航空局長

前田 隆平



## 経営改善計画の策定について

日本航空は、我が国の航空旅客の約4割、航空貨物の約2割を輸送するなど、我が国の航空ネットワークの形成に重要な役割を果たしており、日本航空の安定的な経営基盤の確立は、航空行政の観点からも重要な課題である。

については、昨年秋以降の世界同時不況の進行による航空需要の大幅かつ急速な減退という経営環境の変化を踏まえ、国際旅客・国内旅客・国際貨物の各分野における事業展開のあり方や、会社の有する経営資源や費用構造等について総点検を行ったうえで、今後3か年を計画対象期間として、安定的な経営基盤を確立するための経営改善計画をできる限り早期に策定されたい。

また、経営改善計画に盛り込む中核的な施策の方向性については、5月中を目途に報告されたい。

策定された経営改善計画の進捗状況については、航空局としても定期的なモニタリングを行い、進捗が不十分な場合には改善を求めるなど、航空局として、経営改善計画の確実な実施を求めていくこととする。